



超精密・高品質

HIGH PRECISION & HIGH QUALITY



SINCE 1956

ワイグロッド株式会社



『素直な心』と『感謝の気持ち』で時代をリード

当社は、自動車用燃料供給システム部品、センサー、ラジエーター、ハイブリッド部品をはじめ各種金属精密加工の専門メーカーとして、より信頼されるものづくりを通して社会に貢献して参りました。

高精度・高品質・低コスト化へと産業界のニーズがますます高まる中で企業力を発揮する原動力は企業の「和」にあると思います。明るく活力のある誠実な社風をベースに、経営のイノベーション、新技術・新工法の開発、生産方式の改善と品質保証のさらなる強化に努め、より磐石な企業体質を構築して参ります。

また企業としての永続性を実現させ、働きがいのあるチームワークのいい職場づくりや生きがいのある豊かな生活を労使一体となり確保いたします。

そしてますますお客様や社会のお役に立てる、愛される企業づくりを推進いたします。みなさまには、一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 吉田 英晃

会社概要

社名 ワイクリード株式会社



Y-KLEAD
INDUSTRIAL WORKS

【社名について】

ワイクリード株式会社は、2008年4月1日より株式会社吉田金属製作所から社名変更いたしました。新社名の「ワイクリード (Y-KLEAD)」は『Y-K』(旧社名:吉田金属製作所のイニシャル)と『LEAD (先導、リード)』を併せた造語です。

創業以来52年間という永きに亘り、ご愛顧いただきました『ヨシキン』魂をベースに、これからも更に社会に貢献でき、『時代をリード』できるような信頼される企業でありたいとの願いを込めて命名いたしました。

事業内容 自動車燃料供給システム部品の製造
自動車センサー部品の製造
精密機械部品の製造

創業 1956 (S31) 年 4 月

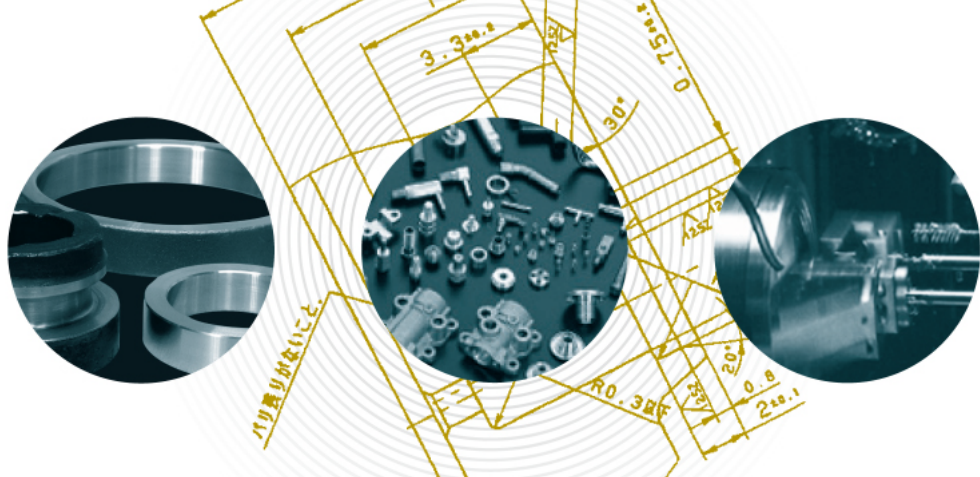
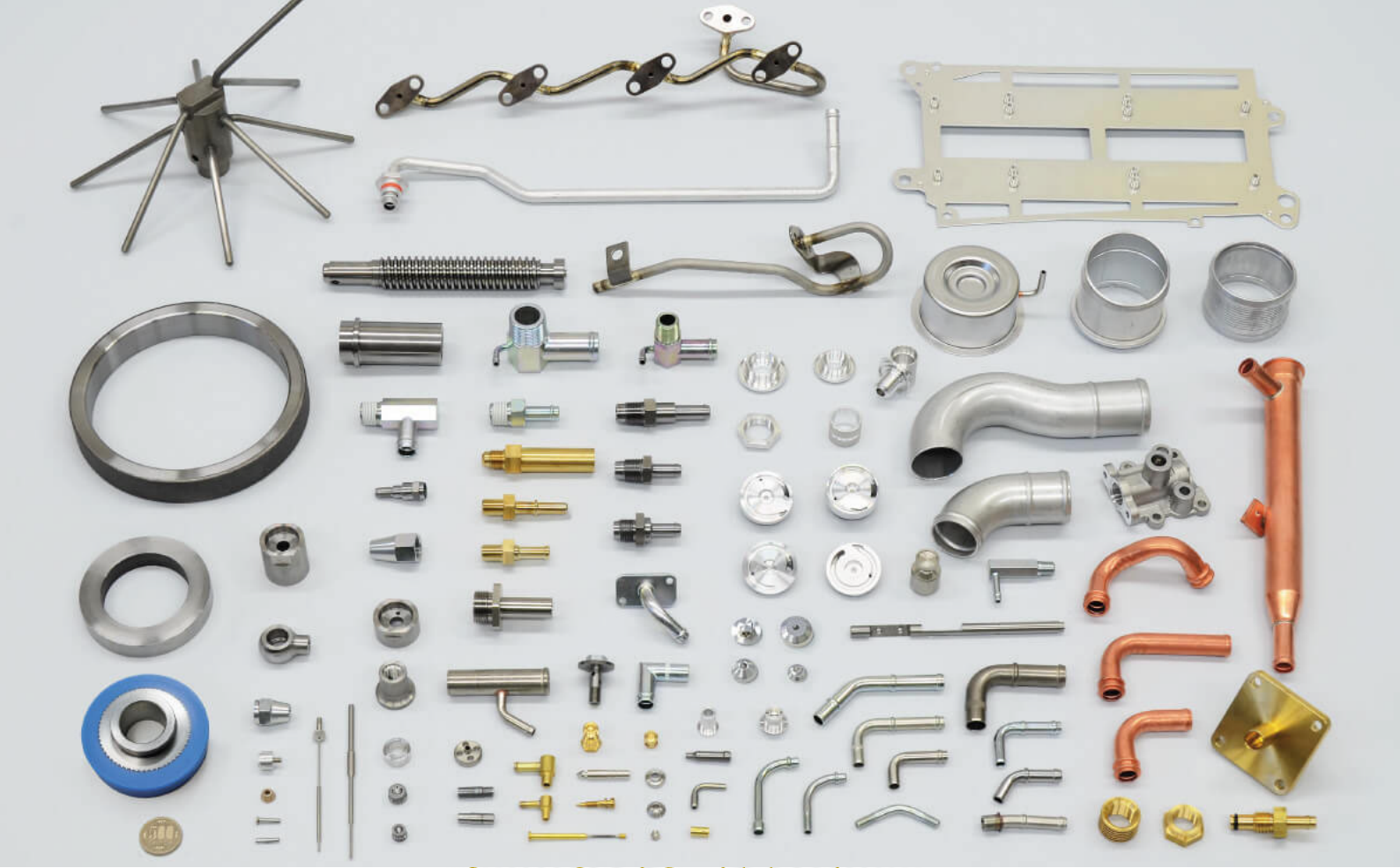
代表役員 代表取締役社長 吉田 英晃
常務取締役 澤口 智広
取締役製造部長 入山 慶一
取締役総務部長 長手 哲也

従業員数 136 名 (男性 80 名・女性 56 名)

取引銀行 三菱 UFJ 銀行 (堀田) (新瑞橋) 名古屋銀行 (新瑞橋)
日本政策金融公庫 (熱田) 十六銀行 (緑)
碧海信用金庫 (名古屋南) 中京銀行 (野並)

主取引先

● 愛三工業株式会社	● 大同特殊鋼株式会社
● テイケイ気化器株式会社	● ホシザキ株式会社
● 株式会社豊田自動織機	● 株式会社日特スパークテック WKS 東濃
● 株式会社ティラド	● 岡谷鋼機株式会社
● 日本特殊陶業株式会社	● 大洋産業株式会社
● 株式会社杉浦製作所	● ミヤマ精工株式会社
● 豊田通商株式会社	● 株式会社アルマックス



ミクロンの世界を超えた品質を実現。

精密加工部品を手がける私たちにとって、「高精度」は永遠のテーマです。
寸分の誤差も許さない信念のもと、技術力の向上、品質体制の確立を徹底してきました。
精度の確かさで業界屈指の評価を得ている私たちですが、時代への対応を最優先に、
積極的に新しい可能性を追求し、産業界のニーズに応えていきます。



製造

新技術の開発・生産方式の改善に力を注ぐ

エレクトロニクスやファインセラミックの開発が進み、今や産業界あげての『エレクトロニクス&ファインマテリアル』ブーム。当社は、こうした時流をいち早く捉え、技術の開発・生産システムの改善を行い、高い評価を得ています。産業界を広い視野から見つめ、「次に必要なものは何か」を発想し、製品化し、積極的に売り込む。こうした営業と製造部門との連携プレーでメーカーニーズに的確に応えています。

ニーズをいち早く察知して、技術に生かす

技術力で大きな信頼を得ている当社ですが、精密加工部品へのニーズは日毎に高度になっています。そこで営業部では、営業情報をいち早く技術開発にフィードバックしています。当社の技術がつねに新しいと評されているのはこのためです。



技術

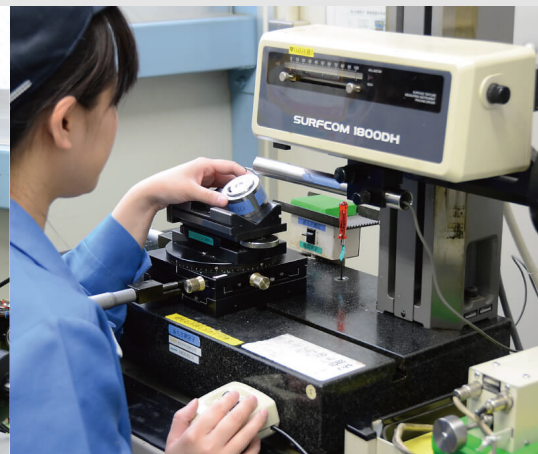
優れた品質を生む、先進の生産システム

各製造工程は、より優れた品質を確保し生産性を高めるために、当社独自の生産技術により機能的に合理的に設計されています。また、従業員一人一人の創意工夫が素材から完成品までの随所に生かされ、効率的な作業が行われており、自動車精密部品等、精度の高い品質をつくりこんでいます。

主な機械設備

□ NC 自動旋盤	108 台
□ 6 軸精密自動旋盤	16 台
□ 精密自動旋盤	3 台
□ 冷間鍛造プレス機	1 台
□ 冷間鍛造用潤滑剤塗布装置	1 台
□ 精密圧入加締	6 台
□ タッピングマシーン	2 台
□ 真空ロー付炉	1 基
□ パイプベンディングマシン	9 台
□ パイプ端末加工機	9 台
□ センターレス研磨盤	3 台
□ ベンチレース	27 台
□ ネジ転造盤	8 台
□ 孔あけ専用機、ノズル加工専用機、タッピングマシーン、整形フライス盤、フライス盤、ボール盤、パイプ切断機、超音波洗浄機、その他付帯設備	260 台





品質管理

ミクロン単位の徹底した品質管理

自動車燃料供給システム部品、センサー部品、精密機械部品…。当社が出荷する製品の一つ一つは、寸分の誤差も許されない。製造のあらゆる工程で、社員が責任を全うすることはもちろん、品質設計に基づき、数々の計測機器やコンピュータを駆使した、厳重な検査体制をとっています。全社を挙げての万全の品質管理と厳しいチェック。その不断の努力が製品への信頼を支えています。

主な機械設備

<input type="checkbox"/> 投影機	5台
<input type="checkbox"/> 硬度計	1台
<input type="checkbox"/> 表面粗さ測定機	1台
<input type="checkbox"/> 圧漏れ検査機	5台
<input type="checkbox"/> 全長検査機	2台
<input type="checkbox"/> 荷重測定機	2台
<input type="checkbox"/> 外径ローラー検査機	3台
<input type="checkbox"/> 切粉採取装置	1台
<input type="checkbox"/> 実体顕微鏡	36台
<input type="checkbox"/> 輪郭形状測定器	1台
<input type="checkbox"/> 真円度測定機	1台
<input type="checkbox"/> ダイナスコープ	3台
<input type="checkbox"/> マイクロスコープ	1台
<input type="checkbox"/> 画像寸法測定器	1台



会社沿革

1956 (S31) 年 4 月	名古屋市瑞穂区雁道町にて吉田金属製作所として創業し、精密機械部品の製造にあたる。
1956 (S31) 年 6 月	株式会社エルモ社と取引を開始し、映写機、撮影機等の部品の生産を始める。
1958 (S33) 年 6 月	愛三工業株式会社と取引を開始し、自動車のキャブレター部品の生産を始める。
1962 (S37) 年 2 月	瑞穂区中根町に本社を全面移転する。
1962 (S37) 年 12 月	個人経営から資本金 1,500 千円にて、株式会社吉田金属製作所と改組設立し、初代代表取締役役に吉田正美が就任。
1964 (S39) 年 1 月	松下電工株式会社瀬戸工場と取引開始し、自動制御部品の生産を始める。
1966 (S41) 年 10 月	テイケイ気化器株式会社と取引開始し、オートバイキャブレター部品の生産を始める。
1968 (S43) 年 5 月	名古屋市長田 37 に土地 990m ² 取得。
1970 (S45) 年 2 月	上記土地に緑工場（自動機工場）を建設し、生産を開始する。
1970 (S45) 年 9 月	資本金を 3,000 千円に増資する。
1971 (S46) 年 9 月	資本金を 6,000 千円に増資する。
1972 (S47) 年 9 月	資本金を 9,000 千円に増資する。
1973 (S48) 年 4 月	日本特殊陶業株式会社と取引を開始し、プラグ部品の生産を始める。
1974 (S49) 年 11 月	資本金を 15,000 千円に増資する。
1975 (S50) 年 5 月	貝印三和刃物工業株式会社と取引し、カッターナイフを生産開始する。
1977 (S52) 年 6 月	緑工場第 1 工場を増設する。
1977 (S52) 年 8 月	新神戸電機株式会社と取引を開始する。
1982 (S57) 年 4 月	東洋ラジエーター株式会社と取引開始し、ラジエーター部品の生産を始める。
1984 (S59) 年 10 月	緑工場第 1 工場 2 階を増築する。
1986 (S61) 年 1 月	東洋ラジエーター八日市製作所と取引を始め、空調関係部品の生産開始。
1987 (S62) 年 6 月	緑工場西側隣接地に 953m ² の土地を取得。
1987 (S62) 年 9 月	新神戸プラスチック株式会社と取引を開始する。
1988 (S63) 年 7 月	緑工場隣接地に第 2 工場を建設する。
1989 (H 1) 年 10 月	株式会社豊田自動織機製作所（高浜）と取引を始め、フォークリフト部品の生産を開始する。
1990 (H 2) 年 8 月	緑工場第 3 工場を建設する。
1993 (H 5) 年 2 月	緑工場第 4 工場を建設する。
1994 (H 6) 年 9 月	緑工場第 5 工場操業開始。
1995 (H 7) 年 3 月	本社・緑工場統合。
1995 (H 7) 年 11 月	第 6 工場を建設する。同工場インジェクター工程稼働開始。
1996 (H 8) 年 1 月	資本金を 30,000 千円に増資する。
1996 (H 8) 年 6 月	中部ラバー株式会社と取引を開始する。
1998 (H10) 年 4 月	大同特殊鋼株式会社と取引を開始する。
2000 (H12) 年 6 月	二代目代表取締役役に吉田英晃が就任。
2001 (H13) 年 4 月	ホンザキ電機株式会社と取引開始。
2002 (H14) 年 3 月	東洋ラジエーター秦野製作所と取引開始。
2003 (H15) 年 3 月	ISO 9001 認証取得。
2004 (H16) 年 12 月	本館および第 7 工場を建設する。
2005 (H17) 年 8 月	ISO14001 認証取得。
2005 (H17) 年 10 月	第 6 工場 2 階を増築する。
2005 (H17) 年 11 月	資本金を 60,000 千円に増資する。
2008 (H20) 年 4 月	社名を株式会社ワイクリードに改称する。
2008 (H20) 年 8 月	第 8 工場の操業を開始する。
2009 (H21) 年 10 月	株式会社豊田自動織機（共和）と取引を始めハイブリッド部品の生産を開始する。
2010 (H22) 年 9 月	岡谷鋼機株式会社と取引を開始する。
2013 (H25) 年 7 月	株式会社豊田自動織機（碧南）と取引を開始する。
2013 (H25) 年 10 月	株式会社杉浦製作所と取引を開始する。
2013 (H25) 年 10 月	豊田通商株式会社と取引を開始する。
2014 (H26) 年 2 月	F1 工場～第 10 工場を建設する。
2016 (H28) 年 4 月	社名をワイクリード株式会社に変更する。
2016 (H28) 年 4 月	創業 60 周年。
2017 (H29) 年 4 月	ISO14001 自己適合宣言。
2019 (H31) 年 4 月	KES・EMS スタンダード認証取得。
2022 (R 4) 年 3 月	愛三工業株式会社からグローバル協力賞受賞。
2022 (R 4) 年 3 月	健康経営優良法人 2022 認定。
2023 (R 5) 年 3 月	健康経営優良法人 2023 認定。

写真ギャラリー



本館・第7工場



第1～第5工場



第6工場



第8工場



第9工場



社員食堂「吉祥亭」



Y-KLEAD
INDUSTRIAL WORKS

ワイクリード株式会社

住所

〒458-0801

名古屋市緑区鳴海町長田 55

電話番号

TEL(052)892-2955(代)

